

千葉県企業経営動向調査 (2022年7～9月期)

概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は2期連続で改善し、水準は3期ぶりに「改善」超となった。先行き（22年10～12月期）BSIは、改善する見込み。
2. 売上BSIは2期連続で改善し、水準も6期連続で「増加」超となった。製造業、非製造業ともに改善した。先行きBSIは、「増加」超幅を幾分縮小する見込み。
3. 収益BSIは5期連続で「悪化」超となったが、前期比では2期連続で改善した。製造業、非製造業ともに改善した。先行きBSIは、悪化する見込み。
4. 販売価格BSIは2期ぶりに低下したが、水準は7期連続で「上昇」超となった。先行きBSIは、上昇する見込み。
5. 仕入価格BSIは9期ぶりに改善したが、「上昇」超の水準は、過去最高となった22年4～6月期に次ぐ高さとなった。先行きBSIは、悪化する見込み。
6. 資金繰りBSIは5期ぶりに改善し、水準は4期ぶりに「楽」超となった。先行きBSIは、悪化する見込み。
7. 22年度設備投資実績額（全産業）は、21年度実績額を62.9%上回った。期初計画との比較では、製造業（ $\Delta 0.8\%$ ）、非製造業（ $\Delta 16.4\%$ ）ともに減額修正された。
8. 雇用BSIは2期ぶりに上昇し、水準は38期（9年超）連続で「不足」超となった。先行きBSIは、「不足」超が続く見込み。
9. 経営上の問題点は、「原材料価格高騰」を挙げる先の増加が続き、同項目として過去最高を更新した。

千葉県経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

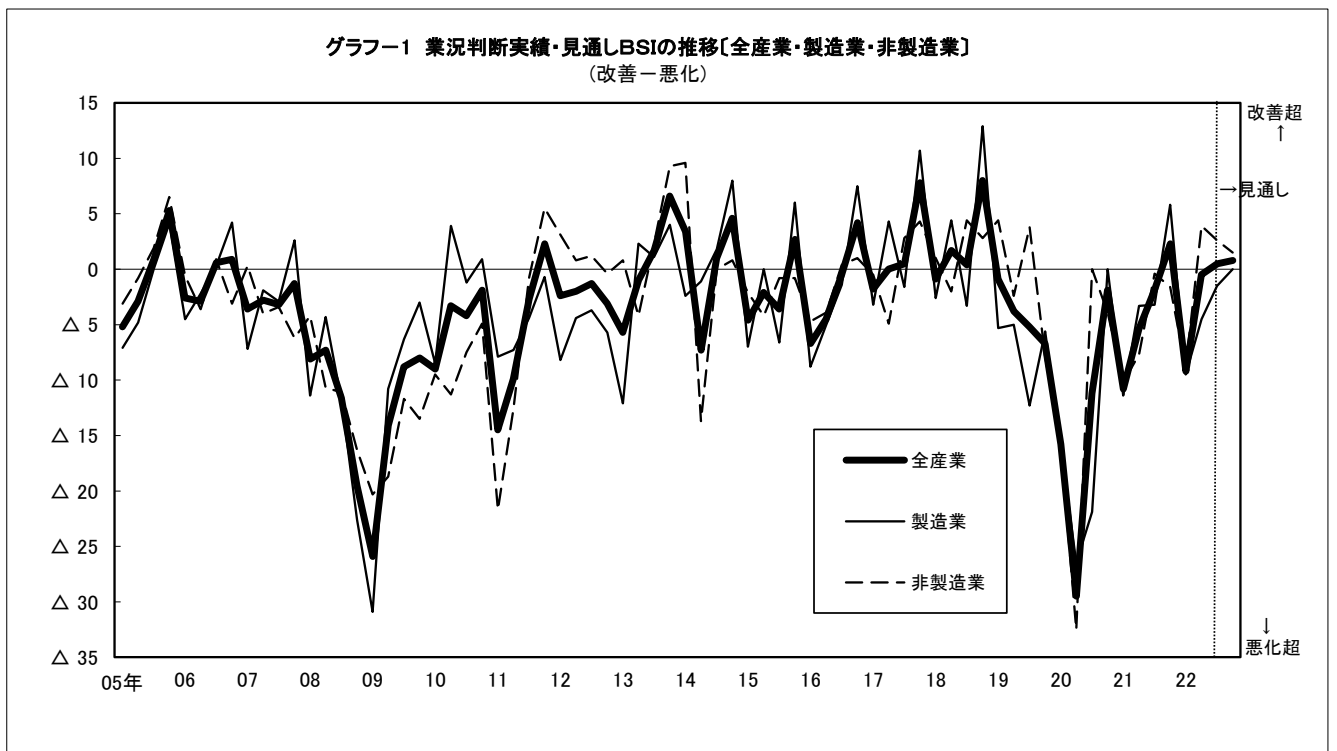
22年7～9月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は、0.5（前回<22年4～6月期>比+1.0改善）と2期連続で改善し、水準は3期ぶりに「改善」超となった。非製造業は2.6（同△1.3悪化）と「改善」超を維持し、製造業は△1.5（同+3.0改善）と「悪化」超幅を縮小した。

- 製造業では、大企業は悪化したが、中小企業は改善した。業種別には、食料品、電気機械は悪化したが、輸送用機械、石油・化学などは改善した。
- 非製造業では、大企業、中小企業ともに悪化した。業種別には、小売、運輸・倉庫などは改善したが、卸売、ホテル・旅館などは悪化した。

先行き（22年10～12月期）の業況判断BSI（全産業）は、改善する見込み。

	実績						見通し	
	21年		22年				10～12月	実績比
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比			
全産業	2.3	△ 9.2	△ 0.5	0.5	1.0	0.8	0.3	
製造業	5.8	△ 9.5	△ 4.5	△ 1.5	3.0	0.0	1.5	
大企業	△ 4.0	△ 7.9	7.9	△ 2.6	△ 10.5	7.9	10.5	
中小企業	8.9	△ 9.9	△ 7.1	△ 1.2	5.9	△ 1.8	△ 0.6	
非製造業	△ 1.6	△ 8.9	3.9	2.6	△ 1.3	1.5	△ 1.1	
大企業	△ 3.6	△ 9.6	5.5	3.5	△ 2.0	4.3	0.8	
中小企業	1.4	△ 7.8	2.1	1.2	△ 0.9	△ 2.5	△ 3.7	

	実績						見通し	
	21年		22年				10～12月	実績比
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比			
食料品	9.1	△ 15.0	4.2	△ 17.5	△ 21.7	5.0	22.5	
石油・化学	△ 12.5	△ 15.0	△ 11.1	10.0	21.1	10.0	0.0	
プラスチック	7.2	△ 12.5	△ 21.4	△ 14.3	7.1	△ 21.5	△ 7.2	
窯業・土石	18.8	△ 6.3	△ 18.2	△ 9.1	9.1	4.6	13.7	
鉄鋼・非鉄金属	13.7	△ 30.0	△ 5.0	10.0	15.0	△ 25.0	△ 35.0	
金属製品	3.9	4.2	3.6	3.6	0.0	0.0	△ 3.6	
一般・精密機械	△ 5.6	△ 6.3	△ 11.1	△ 5.6	5.5	△ 11.1	△ 5.5	
電気機械	25.0	10.0	21.4	16.7	△ 4.7	25.0	8.3	
輸送用機械	△ 22.3	0.0	△ 16.7	10.0	26.7	10.0	0.0	
その他製造	16.7	△ 10.0	△ 4.6	4.6	9.2	4.6	0.0	
建設	△ 3.4	3.3	△ 11.6	△ 10.7	0.9	0.0	10.7	
運輸・倉庫	0.0	△ 21.5	9.1	20.0	10.9	15.0	△ 5.0	
卸売	3.4	△ 13.7	2.7	△ 15.4	△ 18.1	△ 11.6	3.8	
小売	△ 23.3	△ 3.6	△ 13.4	11.8	25.2	△ 5.9	△ 17.7	
ホテル・旅館	15.0	△ 27.8	38.9	27.8	△ 11.1	5.6	△ 22.2	
サービス	1.7	△ 7.2	7.0	△ 1.4	△ 8.4	5.6	7.0	



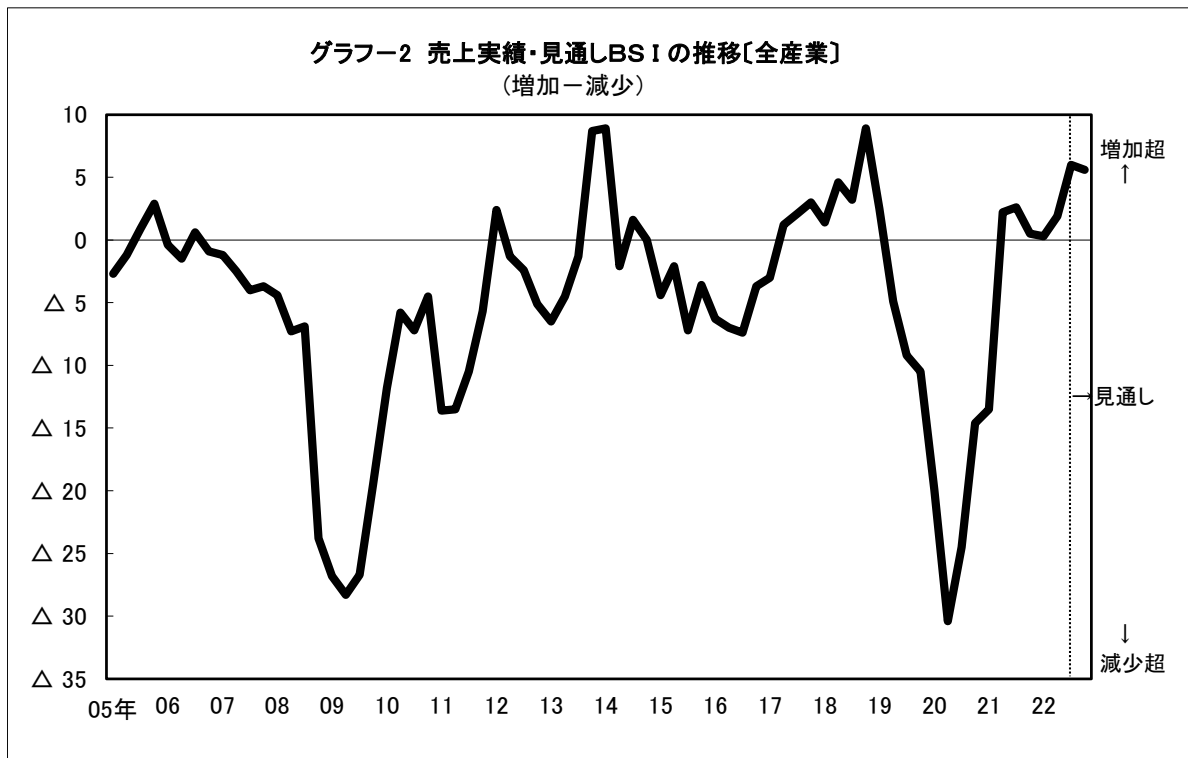
2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は6.0（前环比+4.1改善）と2期連続で改善し、水準も6期連続で「増加」超となった。製造業は6.4（同+4.6改善）、非製造業は5.7（同+3.8改善）とともに改善した。業種別には、ホテル・旅館、鉄鋼・非鉄金属などは悪化した、プラスチック、輸送用機械などは改善した。

先行きの売上BSI（全産業）は、「増加」超幅を幾分縮小する見込み。

	実 績					見 通 し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前环比		
全産業	0.5	0.3	1.9	6.0	4.1	5.6	△ 0.4
製造業	5.3	1.6	1.8	6.4	4.6	6.6	0.2
大企業	6.0	2.6	7.9	23.7	15.8	34.2	10.5
中小企業	5.1	1.3	0.6	2.4	1.8	0.0	△ 2.4
非製造業	△ 5.0	△ 1.2	1.9	5.7	3.8	4.6	△ 1.1
大企業	△ 3.7	0.0	7.3	6.1	△ 1.2	6.2	0.1
中小企業	△ 7.0	△ 3.1	△ 4.1	4.9	9.0	2.5	△ 2.4

	実 績					見 通 し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前环比		
食 料 品	2.3	△ 7.5	4.2	2.5	△ 1.7	18.5	16.0
石 油 ・ 化 学	6.3	△ 15.0	5.6	10.0	4.4	10.0	0.0
プ ラ ス チ ッ ク	7.1	25.0	△ 14.3	14.3	28.6	△ 14.3	△ 28.6
窯 業 ・ 土 石	18.8	12.5	0.0	5.0	5.0	0.0	△ 5.0
鉄 鋼 ・ 非 鉄 金 属	0.0	5.0	15.0	10.0	△ 5.0	△ 25.0	△ 35.0
金 属 製 品	11.6	8.4	7.2	10.8	3.6	23.1	12.3
一 般 ・ 精 密 機 械	△ 5.6	△ 12.5	△ 5.6	△ 5.6	0.0	△ 5.6	0.0
電 気 機 械	18.8	30.0	7.1	8.4	1.3	16.7	8.3
輸 送 用 機 械	△ 5.6	6.3	△ 27.8	△ 5.0	22.8	10.0	15.0
そ の 他 製 造	5.6	0.0	13.6	18.2	4.6	10.0	△ 8.2
建 設	△ 10.7	6.7	△ 23.1	△ 3.9	19.2	3.9	7.8
運 輸 ・ 倉 庫	6.3	△ 7.2	4.6	20.0	15.4	10.0	△ 10.0
卸 売	3.6	△ 9.1	△ 2.7	△ 3.9	△ 1.2	0.0	3.9
小 売	△ 26.7	△ 3.6	△ 11.8	△ 3.0	8.8	△ 5.9	△ 2.9
ホ テ ル ・ 旅 館	0.0	11.2	43.8	33.4	△ 10.4	27.8	△ 5.6
サ ー ビ ス	0.0	△ 3.6	9.7	5.6	△ 4.1	4.2	△ 1.4



3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

(1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI (製造業) は5.0 (前回比+5.5改善) と2期連続で改善し、水準は3期ぶりに「増加」超となった。規模別には、大企業は9.5 (同+6.7改善)、中小企業は3.8 (同+5.0改善) とともに改善した。業種別には、窯業・土石などは悪化したが、輸送用機械、プラスチックなどは改善した。

先行きの生産BSI (製造業) は、「増加」超幅を縮小する見込み。

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
製造業	6.3	△ 0.6	△ 0.5	5.0	5.5	3.0	△ 2.0
大企業	△ 2.1	△ 5.6	2.8	9.5	6.7	16.7	7.2
中小企業	9.1	0.8	△ 1.2	3.8	5.0	△ 0.6	△ 4.4

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	△ 2.4	△ 5.3	△ 2.2	2.6	4.8	5.3	2.7
石油・化学	0.0	△ 20.0	5.6	10.0	4.4	0.0	△ 10.0
プラスチック	14.3	12.5	△ 14.3	0.0	14.3	△ 21.4	△ 21.4
窯業・土石	25.0	25.0	0.0	△ 11.1	△ 11.1	0.0	11.1
鉄鋼・非鉄金属	15.0	△ 11.2	11.1	22.3	11.2	△ 16.7	△ 39.0
金属製品	12.5	9.1	3.9	7.7	3.8	11.6	3.9
一般・精密機械	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3
電気機械	18.8	10.0	7.1	8.4	1.3	16.7	8.3
輸送用機械	△ 12.5	△ 6.3	△ 22.2	5.0	27.2	15.0	10.0
その他製造	6.3	5.6	5.0	0.0	△ 5.0	0.0	0.0

(2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI (製造業) は1.5 (前回比+4.5改善) と3期ぶりに改善し、水準も3期ぶりに「上昇」超となった。規模別には、大企業は9.6 (同+9.6改善)、中小企業は△0.7 (同+2.8改善) とともに改善した。業種別には、窯業・土石、鉄鋼・非鉄金属などは悪化したが、輸送用機械、プラスチックなどは改善した。

先行きの操業度BSI (製造業) は、「上昇」超幅を縮小する見込み。

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
製造業	4.2	△ 1.1	△ 3.0	1.5	4.5	0.5	△ 1.0
大企業	0.0	△ 2.8	0.0	9.6	9.6	11.9	2.3
中小企業	5.5	△ 0.7	△ 3.5	△ 0.7	2.8	△ 2.5	△ 1.8

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	△ 4.6	△ 7.9	△ 6.6	△ 2.7	3.9	2.7	5.4
石油・化学	6.3	△ 20.0	0.0	10.0	10.0	0.0	△ 10.0
プラスチック	7.1	12.5	△ 21.5	△ 7.2	14.3	△ 28.6	△ 21.4
窯業・土石	16.7	33.4	0.0	△ 5.6	△ 5.6	△ 5.6	0.0
鉄鋼・非鉄金属	10.0	△ 5.6	11.1	5.6	△ 5.5	△ 16.7	△ 22.3
金属製品	8.3	9.1	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7
一般・精密機械	0.0	0.0	△ 6.3	0.0	6.3	12.5	12.5
電気機械	12.5	0.0	7.1	8.4	1.3	8.4	0.0
輸送用機械	△ 12.5	6.3	△ 22.2	△ 5.0	17.2	0.0	5.0
その他製造	12.5	△ 11.1	11.1	5.0	△ 6.1	5.0	0.0

(3) 受注実績・見通しBSI (グラフー3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は $\Delta 0.4$ (前回比+4.3改善) と3期連続で「減少」超となったが、前期比では3期ぶりに改善した。製造業の規模別には、中小企業は $\Delta 3.8$ (同 $\Delta 0.9$ 悪化) と悪化した。大企業は13.9 (同+10.9改善) と改善した。業種別には、窯業・土石、一般・精密機械などは悪化した。建設、石油・化学などは改善した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は、悪化する見込み。

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
製造業+建設業	3.1	$\Delta 3.4$	$\Delta 4.7$	$\Delta 0.4$	4.3	$\Delta 1.3$	$\Delta 0.9$
製造業	6.6	$\Delta 3.4$	$\Delta 1.9$	$\Delta 0.5$	1.4	$\Delta 1.6$	$\Delta 1.1$
大企業	$\Delta 2.2$	3.0	3.0	13.9	10.9	19.5	5.6
中小企業	9.4	$\Delta 4.9$	$\Delta 2.9$	$\Delta 3.8$	$\Delta 0.9$	$\Delta 6.3$	$\Delta 2.5$

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	0.0	$\Delta 8.4$	$\Delta 6.9$	2.6	9.5	5.3	2.7
石油・化学	0.0	$\Delta 20.0$	$\Delta 5.6$	10.0	15.6	10.0	0.0
プラスチック	14.3	12.5	$\Delta 7.2$	7.2	14.4	$\Delta 21.4$	$\Delta 28.6$
窯業・土石	18.8	12.5	4.6	$\Delta 9.1$	$\Delta 13.7$	$\Delta 9.1$	0.0
鉄鋼・非鉄金属	10.0	$\Delta 11.2$	0.0	5.6	5.6	$\Delta 22.3$	$\Delta 27.9$
金属製品	12.5	4.6	0.0	3.9	3.9	7.7	3.8
一般・精密機械	0.0	$\Delta 6.3$	0.0	$\Delta 5.6$	$\Delta 5.6$	$\Delta 11.1$	$\Delta 5.5$
電気機械	12.5	10.0	7.1	8.4	1.3	16.7	8.3
輸送用機械	$\Delta 6.3$	$\Delta 6.3$	$\Delta 11.1$	$\Delta 5.0$	6.1	10.0	15.0
その他製造	14.3	0.0	5.6	$\Delta 16.7$	$\Delta 22.3$	$\Delta 6.3$	10.4
建設	$\Delta 20.0$	$\Delta 3.4$	$\Delta 26.9$	$\Delta 3.6$	23.3	$\Delta 3.9$	$\Delta 0.3$

(4) 在庫実績・見通しBSI (グラフー3)

在庫BSI (全産業) は0.6 (前回比+1.9悪化) と悪化し、水準は7期ぶりに「過大」超となった。製造業は2.0 (同+2.0悪化) と悪化し、水準は20年4~6月期以来の「過大」超となった。非製造業は $\Delta 1.3$ (同+1.6緩和) と緩和し、水準は7期連続で「不足」超となった。業種別には、小売、プラスチックなどは「不足」超、食料品、石油・化学などは「過不足なし」、一般・精密機械、運輸・倉庫などは「過大」超であった。

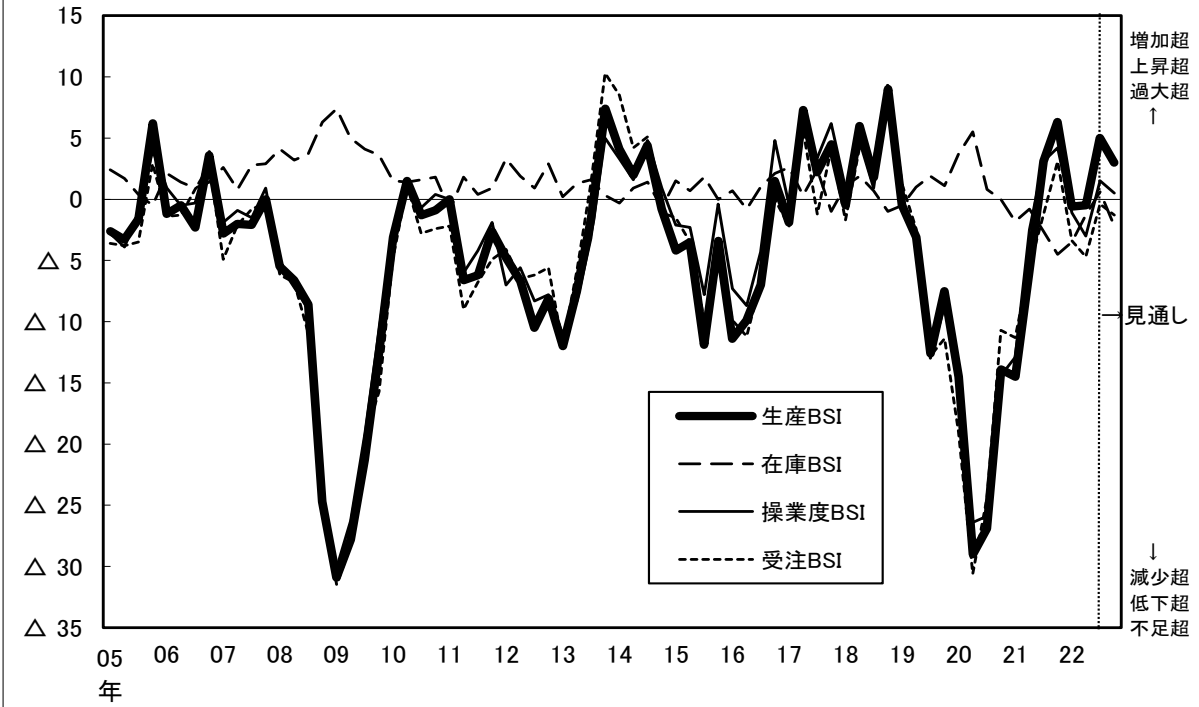
先行きの在庫BSI (全産業) は、「不足」超に転じる見込み。

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
全産業	$\Delta 4.5$	$\Delta 3.5$	$\Delta 1.3$	0.6	1.9	$\Delta 2.2$	$\Delta 2.8$
製造業	$\Delta 2.5$	$\Delta 1.1$	0.0	2.0	2.0	$\Delta 1.5$	$\Delta 3.5$
大企業	$\Delta 4.0$	2.6	0.0	2.6	2.6	$\Delta 2.7$	$\Delta 5.3$
中小企業	$\Delta 1.9$	$\Delta 2.0$	0.0	1.8	1.8	$\Delta 1.2$	$\Delta 3.0$
非製造業	$\Delta 7.4$	$\Delta 7.1$	$\Delta 2.9$	$\Delta 1.3$	1.6	$\Delta 3.2$	$\Delta 1.9$
大企業	$\Delta 8.3$	$\Delta 11.3$	$\Delta 7.4$	$\Delta 5.1$	2.3	$\Delta 7.2$	$\Delta 2.1$
中小企業	$\Delta 5.6$	0.0	2.5	4.9	2.4	3.3	$\Delta 1.6$

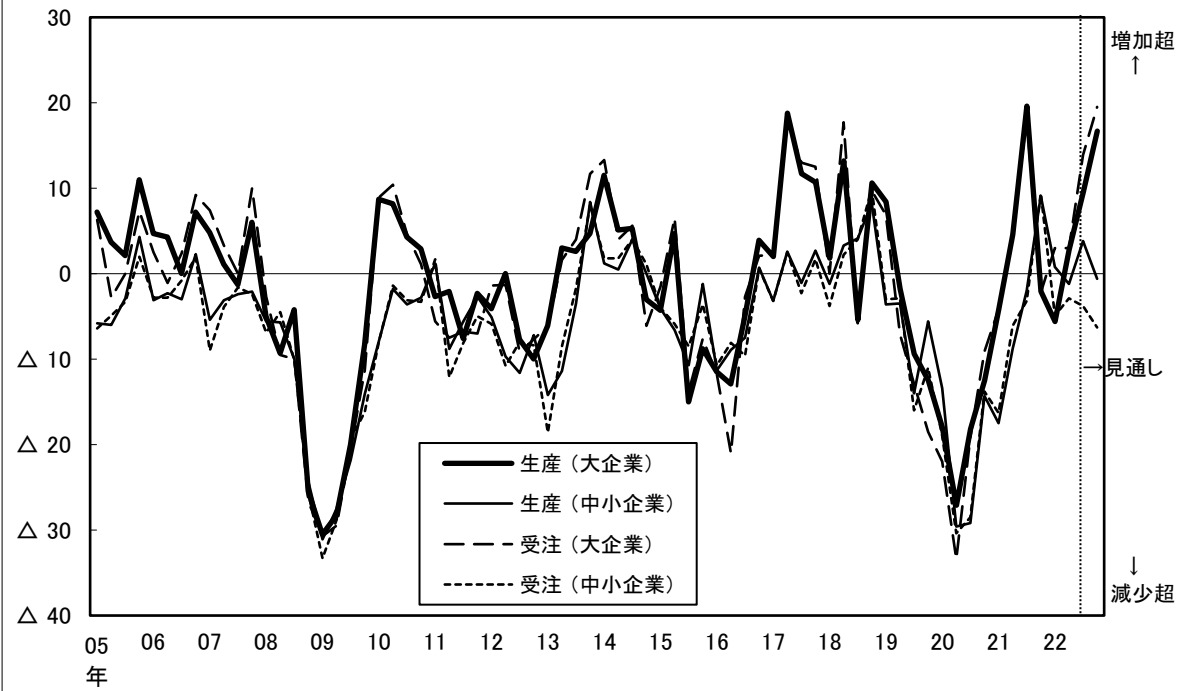
(注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	$\Delta 4.6$	$\Delta 5.0$	0.0	0.0	0.0	$\Delta 2.5$	$\Delta 2.5$
石油・化学	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	$\Delta 10.0$	$\Delta 10.0$
プラスチック	7.2	12.5	$\Delta 7.2$	$\Delta 7.2$	0.0	$\Delta 7.2$	0.0
窯業・土石	$\Delta 6.3$	$\Delta 6.3$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 4.6$	$\Delta 5.0$	0.0	5.0	5.0	0.0	$\Delta 5.0$
金属製品	0.0	4.2	0.0	3.6	3.6	0.0	$\Delta 3.6$
一般・精密機械	0.0	6.3	16.7	16.7	0.0	5.6	$\Delta 11.1$
電気機械	0.0	0.0	7.2	0.0	$\Delta 7.2$	$\Delta 8.4$	$\Delta 8.4$
輸送用機械	$\Delta 6.3$	0.0	$\Delta 6.3$	$\Delta 6.3$	0.0	$\Delta 6.3$	0.0
その他製造	$\Delta 5.6$	$\Delta 5.0$	$\Delta 10.0$	4.6	14.6	4.6	0.0
建設	$\Delta 16.7$	$\Delta 10.0$	$\Delta 9.1$	0.0	9.1	4.2	4.2
運輸・倉庫	$\Delta 10.0$	$\Delta 12.5$	$\Delta 8.4$	16.7	25.1	0.0	$\Delta 16.7$
卸売	0.0	$\Delta 5.0$	2.8	$\Delta 4.2$	$\Delta 7.0$	$\Delta 4.2$	0.0
小売	$\Delta 13.3$	$\Delta 7.2$	$\Delta 11.8$	$\Delta 9.4$	2.4	$\Delta 12.5$	$\Delta 3.1$
ホテル・旅館	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	$\Delta 6.3$	$\Delta 7.5$	1.8	0.0	$\Delta 1.8$	$\Delta 1.8$	$\Delta 1.8$

グラフ-3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ-4 規模別生産・受注BSIの推移(製造業)
 (増加-減少)

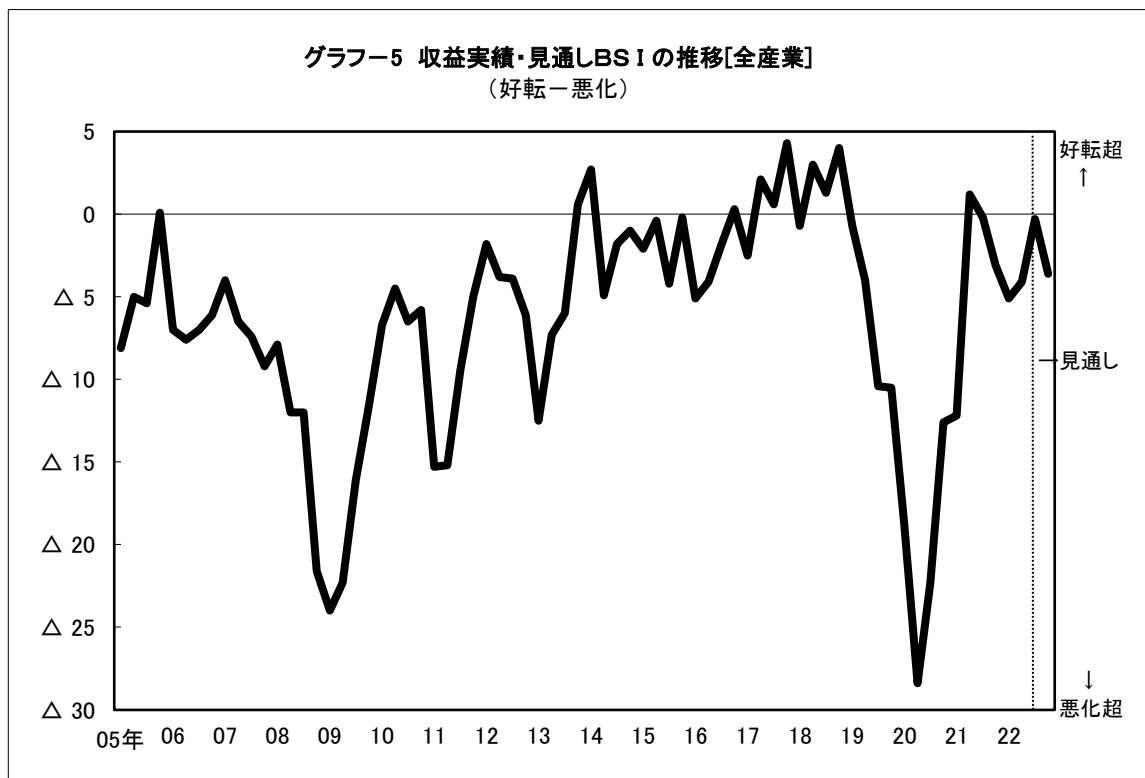


4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

収益BSI（全産業）は△0.3（前环比+3.8改善）と5期連続で「悪化」超となったが、前期比では2期連続で改善した。製造業は△4.0（同+2.4改善）、非製造業は3.6（同+5.1改善）とともに改善した。業種別には、製造業では、食料品、一般・精密機械などは悪化した。輸送用機械、電気機械などは改善した。非製造業では、ホテル・旅館、サービスは悪化した。建設、運輸・倉庫などは改善した。

先行きの収益BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実 績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前环比		
全産業	△ 3.1	△ 5.1	△ 4.1	△ 0.3	3.8	△ 3.6	△ 3.3
製造業	0.0	△ 5.3	△ 6.4	△ 4.0	2.4	△ 6.0	△ 2.0
大企業	△ 12.0	△ 7.9	△ 5.3	5.3	10.6	7.9	2.6
中小企業	3.8	△ 4.6	△ 6.6	△ 6.1	0.5	△ 9.2	△ 3.1
非製造業	△ 6.7	△ 4.8	△ 1.5	3.6	5.1	△ 1.1	△ 4.7
大企業	△ 4.6	△ 2.9	4.7	2.6	△ 2.1	1.7	△ 0.9
中小企業	△ 10.0	△ 7.8	△ 8.6	5.0	13.6	△ 5.3	△ 10.3
食料品	△ 9.1	△ 15.0	△ 6.3	△ 12.5	△ 6.2	0.0	12.5
石油・化学	△ 12.5	△ 20.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0
プラスチック	14.3	25.0	△ 14.3	△ 14.3	0.0	△ 35.7	△ 21.4
窯業・土石	0.0	6.3	△ 13.7	△ 4.6	9.1	△ 22.8	△ 18.2
鉄鋼・非鉄金属	18.2	0.0	5.0	5.0	0.0	△ 15.0	△ 20.0
金属製品	11.6	8.4	△ 3.6	3.6	7.2	0.0	△ 3.6
一般・精密機械	△ 11.1	△ 18.8	△ 5.6	△ 6.3	△ 0.7	△ 18.8	△ 12.5
電気機械	12.5	△ 10.0	0.0	20.0	20.0	30.0	10.0
輸送用機械	△ 16.7	△ 6.3	△ 31.3	△ 5.0	26.3	5.0	10.0
その他製造	0.0	0.0	0.0	△ 13.7	△ 13.7	△ 4.6	9.1
建設	△ 13.4	3.4	△ 25.0	0.0	25.0	△ 7.7	△ 7.7
運輸・倉庫	0.0	△ 14.3	0.0	22.2	22.2	22.2	0.0
卸売	0.0	△ 22.8	△ 8.3	△ 7.7	0.6	△ 11.6	△ 3.9
小売	△ 26.7	△ 7.2	△ 17.7	△ 3.0	14.7	△ 12.5	△ 9.5
ホテル・旅館	△ 5.0	11.1	37.5	16.7	△ 20.8	11.1	△ 5.6
サービス	1.8	△ 3.7	8.6	4.2	△ 4.4	1.4	△ 2.8



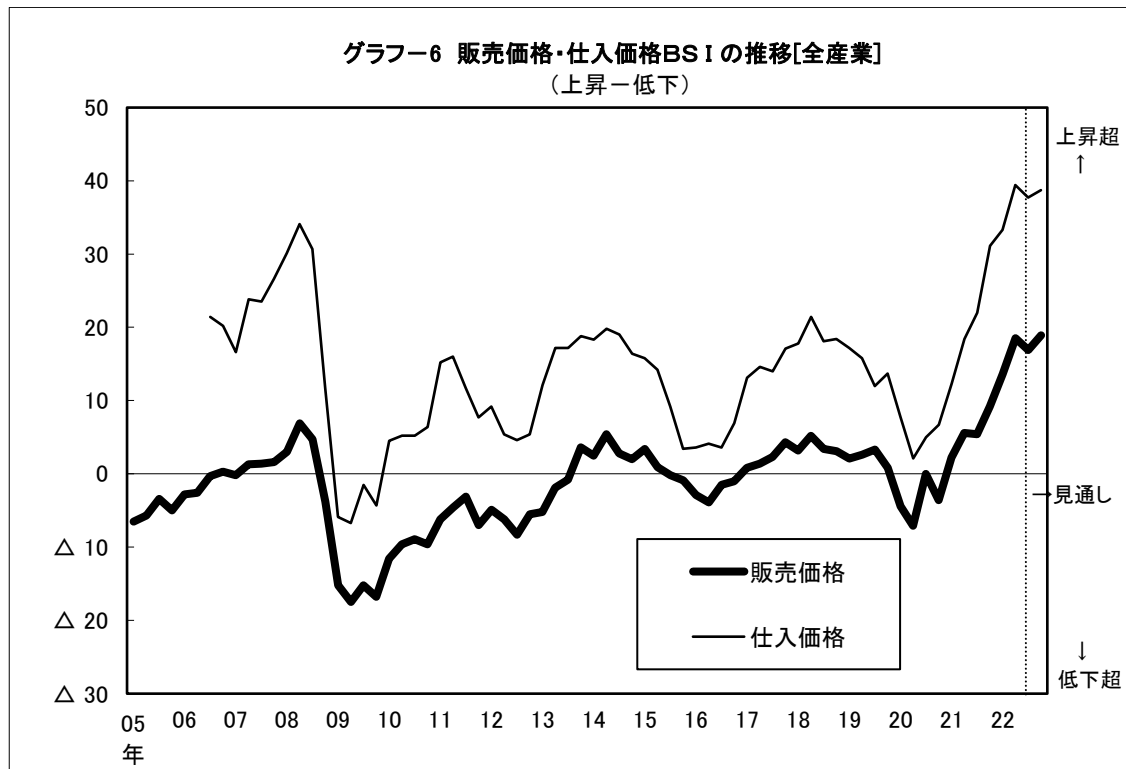
5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は16.9（前回比△1.6低下）と2期ぶりに低下したが、水準は7期連続で「上昇超」となった。非製造業は19.9（同+1.5上昇）と上昇したが、製造業は14.2（同△4.5低下）と低下した。業種別には、ホテル・旅館、一般・精密機械などは上昇したが、窯業・土石、石油・化学などは低下した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は、上昇する見込み。

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
全産業	9.2	13.6	18.5	16.9	△ 1.6	18.9	2.0
製造業	8.7	16.9	18.7	14.2	△ 4.5	15.5	1.3
大企業	10.0	21.1	21.1	21.1	0.0	15.8	△ 5.3
中小企業	8.2	15.8	18.2	12.7	△ 5.5	15.5	2.8
非製造業	9.9	9.4	18.4	19.9	1.5	22.8	2.9
大企業	12.8	13.5	16.4	19.5	3.1	23.2	3.7
中小企業	5.0	1.9	21.0	20.6	△ 0.4	22.1	1.5

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	6.9	15.0	18.8	10.0	△ 8.8	22.5	12.5
石油・化学	12.5	15.0	33.4	20.0	△ 13.4	10.0	△ 10.0
プラスチック	14.3	25.0	28.6	16.7	△ 11.9	16.7	0.0
窯業・土石	0.0	25.0	22.8	9.1	△ 13.7	18.2	9.1
鉄鋼・非鉄金属	27.3	25.0	25.0	20.0	△ 5.0	16.7	△ 3.3
金属製品	11.6	8.4	17.9	21.5	3.6	10.7	△ 10.8
一般・精密機械	0.0	18.8	11.1	22.2	11.1	11.1	△ 11.1
電気機械	0.0	20.0	14.3	8.3	△ 6.0	20.0	11.7
輸送用機械	△ 5.6	12.5	6.3	5.0	△ 1.3	5.0	0.0
その他製造	16.7	15.0	9.1	13.7	4.6	18.2	4.5
建設	0.0	4.2	20.0	25.0	5.0	20.9	△ 4.1
運輸・倉庫	0.0	0.0	6.3	16.7	10.4	16.7	0.0
卸売	16.7	13.7	29.0	30.8	1.8	34.6	3.8
小売	16.7	25.0	20.6	18.8	△ 1.8	25.0	6.2
ホテル・旅館	6.3	0.0	18.8	43.8	25.0	37.5	△ 6.3
サービス	9.3	5.8	13.7	9.1	△ 4.6	15.2	6.1



6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は37.7（前回比△1.7改善）と9期ぶりに改善したが、「上昇」超の水準は、過去最高となった22年4～6月期に次ぐ高さとなった。非製造業は35.7（同+0.6悪化）と悪化した。製造業は39.4（同△3.8改善）と改善した。業種別には、運輸・倉庫、建設などは悪化した。鉄鋼・非鉄金属、輸送用機械などは改善した。

先行きの仕入価格BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年		22年				10～12月	実績比
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比			
全産業	31.1	33.3	39.4	37.7	△ 1.7	38.7	1.0	
製造業	33.2	34.8	43.2	39.4	△ 3.8	37.4	△ 2.0	
大企業	32.0	36.9	42.1	42.1	0.0	44.8	2.7	
中小企業	33.6	34.2	43.4	38.7	△ 4.7	35.7	△ 3.0	
非製造業	28.3	31.4	35.1	35.7	0.6	40.1	4.4	
大企業	29.4	31.7	29.8	33.4	3.6	37.1	3.7	
中小企業	26.6	31.1	41.1	39.2	△ 1.9	44.6	5.4	

（注）仕入価格BSI = 上昇-低下

	実績						見通し	
	21年		22年				10～12月	実績比
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比			
食料品	31.8	37.5	41.7	35.0	△ 6.7	40.0	5.0	
石油・化学	18.8	25.0	38.9	40.0	1.1	30.0	△ 10.0	
プラスチック	42.9	37.5	50.0	50.0	0.0	42.9	△ 7.1	
窯業・土石	31.3	37.5	40.9	40.9	0.0	40.9	0.0	
鉄鋼・非鉄金属	45.5	40.0	40.0	25.0	△ 15.0	20.0	△ 5.0	
金属製品	42.3	41.7	46.5	46.5	0.0	42.9	△ 3.6	
一般・精密機械	44.5	50.0	44.5	44.5	0.0	44.5	0.0	
電気機械	25.0	30.0	50.0	50.0	0.0	41.7	△ 8.3	
輸送用機械	16.7	18.8	31.3	20.0	△ 11.3	25.0	5.0	
その他製造	27.8	25.0	50.0	50.0	0.0	40.9	△ 9.1	
建設	37.5	39.3	41.7	46.5	4.8	46.5	0.0	
運輸・倉庫	16.7	20.0	31.3	42.9	11.6	42.9	0.0	
卸売	30.0	36.4	42.1	46.2	4.1	46.2	0.0	
小売	23.4	28.6	26.5	21.9	△ 4.6	37.5	15.6	
ホテル・旅館	43.8	37.5	50.0	43.8	△ 6.2	50.0	6.2	
サービス	24.1	26.9	30.3	30.3	0.0	33.4	3.1	

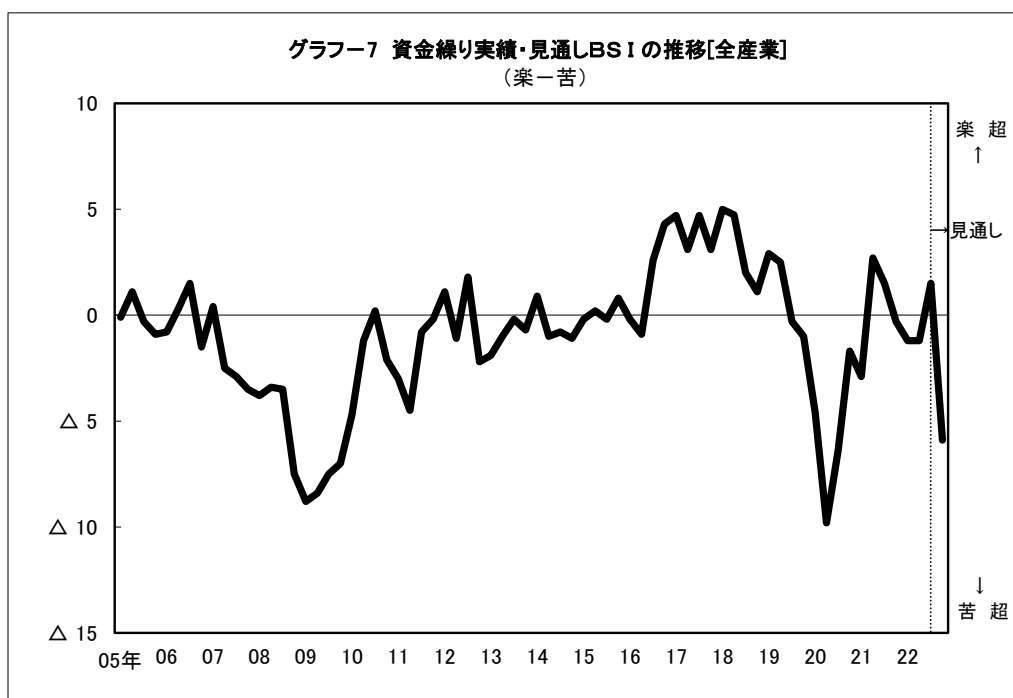
7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は1.5（前回比+2.7改善）と5期ぶりに改善し、水準は4期ぶりに「楽」超となった。製造業は△2.0（同+0.3改善）、非製造業は5.2（同+5.2改善）とともに改善した。業種別には、電気機械、輸送用機械などは悪化した。ホテル・旅館、プラスチックなどは改善した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年		22年				10～12月	実績比
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比			
全産業	△ 0.3	△ 1.2	△ 1.2	1.5	2.7	△ 5.9	△ 7.4	
製造業	△ 2.4	△ 1.1	△ 2.3	△ 2.0	0.3	△ 8.4	△ 6.4	
大企業	△ 6.0	0.0	0.0	△ 5.3	△ 5.3	0.0	5.3	
中小企業	△ 1.3	△ 1.4	△ 2.8	△ 1.3	1.5	△ 10.4	△ 9.1	
非製造業	2.3	△ 1.3	0.0	5.2	5.2	△ 3.1	△ 8.3	
大企業	5.8	△ 1.0	2.9	5.4	2.5	△ 2.7	△ 8.1	
中小企業	△ 2.9	△ 1.6	△ 3.2	5.0	8.2	△ 3.8	△ 8.8	

	実績						見通し	
	21年		22年				10～12月	実績比
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比			
食料品	△ 11.4	△ 10.0	△ 12.5	△ 10.0	2.5	△ 10.0	0.0	
石油・化学	0.0	0.0	11.1	10.0	△ 1.1	20.0	10.0	
プラスチック	△ 21.5	12.5	△ 14.3	0.0	14.3	△ 14.3	△ 14.3	
窯業・土石	0.0	6.3	△ 9.1	△ 4.6	4.5	△ 22.8	△ 18.2	
鉄鋼・非鉄金属	4.6	△ 5.0	10.0	5.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 15.0	
金属製品	3.9	△ 8.4	△ 3.6	0.0	3.6	△ 7.2	△ 7.2	
一般・精密機械	0.0	6.3	5.6	5.6	0.0	△ 5.6	△ 11.2	
電気機械	0.0	10.0	0.0	△ 8.4	△ 8.4	0.0	8.4	
輸送用機械	△ 6.3	△ 7.2	△ 6.3	△ 12.5	△ 6.2	△ 12.5	0.0	
その他製造	11.1	10.0	9.1	4.6	△ 4.5	△ 4.6	△ 9.2	
建設	8.4	10.7	0.0	7.2	7.2	0.0	△ 7.2	
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
卸売	0.0	△ 4.6	△ 5.3	0.0	5.3	△ 4.2	△ 4.2	
小売	△ 6.7	△ 7.2	5.9	8.8	2.9	△ 5.9	△ 14.7	
ホテル・旅館	△ 10.0	△ 11.1	△ 12.5	11.1	23.6	△ 11.1	△ 22.2	
サービス	11.1	0.0	3.0	4.4	1.4	△ 1.5	△ 5.9	



8. 設備投資動向 (2021 年度実績額、2022 年度計画額)

22年度設備投資実績額(全産業：9月末時点修正計画額)は、21年度実績額を62.9%上回った。非製造業(同△13.1%)は下回ったが、製造業(同+226.2%)は上回った。期初計画比(全産業)では、△7.1%の減額修正となった。製造業(△0.8%)、非製造業(△16.4%)ともに減額修正された。

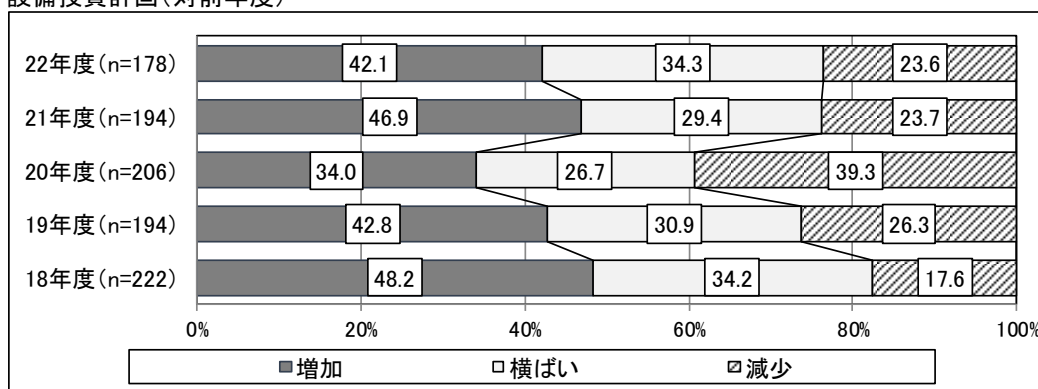
設備投資動向(2021年度実績額、2022年度計画額)

(単位：億円、%)

	21年度 実績額	22年度期初計画額		22年度9月末時点修正計画額		
			21年度比		21年度比	期初計画比
全産業	290.4	509.2	75.4	472.9	62.9	△ 7.1
製造業	92.1	303.1	229.0	300.5	226.2	△ 0.8
大企業	67.8	273.1	303.0	270.8	299.5	△ 0.9
中小企業	24.4	30.0	23.0	29.8	22.3	△ 0.6
非製造業	198.2	206.2	4.0	172.4	△ 13.1	△ 16.4

設備投資動向の集計値は、製造業大企業を中心に振れが大きくなっているが、企業の投資マインドを示す増減企業割合(各年7～9月期時点)でみると、22年度の「増加」先割合(対前年度)は42.1%と「減少」先割合(23.6%)を上回り、全体としては引続き前向きな姿勢が窺われる。

設備投資計画(対前年度)



9. 雇用実績・見通しBSI（グラフー8）

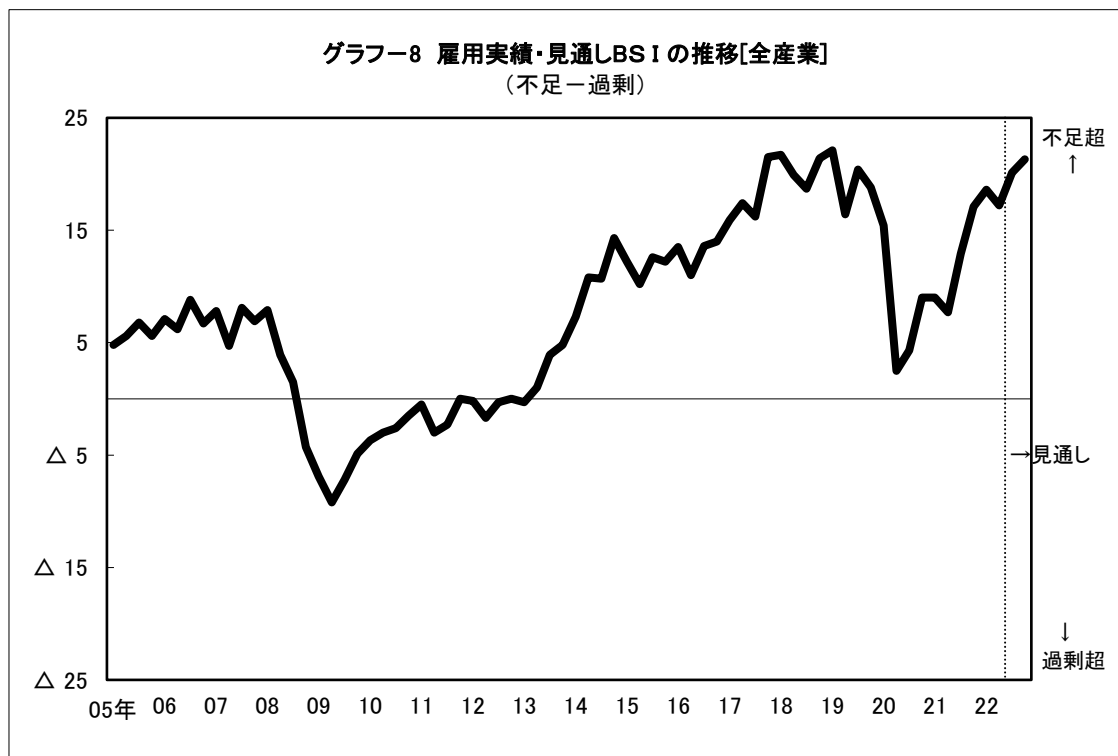
雇用BSI（全産業）は20.1（前回比+2.9上昇）と2期ぶりに上昇し、水準は38期（9年超）連続で「不足」超となった。製造業は15.5（同+4.1上昇）、非製造業は24.7（同+1.4上昇）とともに上昇した。業種別では、プラスチック、建設などで「不足」超が目立った。

先行きの雇用BSI（全産業）は、「不足」超が続く見込み。

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
全産業	17.1	18.6	17.2	20.1	2.9	21.3	1.2
製造業	13.6	16.5	11.4	15.5	4.1	15.9	0.4
大企業	18.0	15.8	18.4	21.1	2.7	23.7	2.6
中小企業	12.2	16.7	9.9	14.2	4.3	14.1	△ 0.1
非製造業	20.9	21.0	23.3	24.7	1.4	26.8	2.1
大企業	18.2	21.0	23.2	22.8	△ 0.4	22.8	0.0
中小企業	25.0	21.0	23.5	27.5	4.0	32.5	5.0

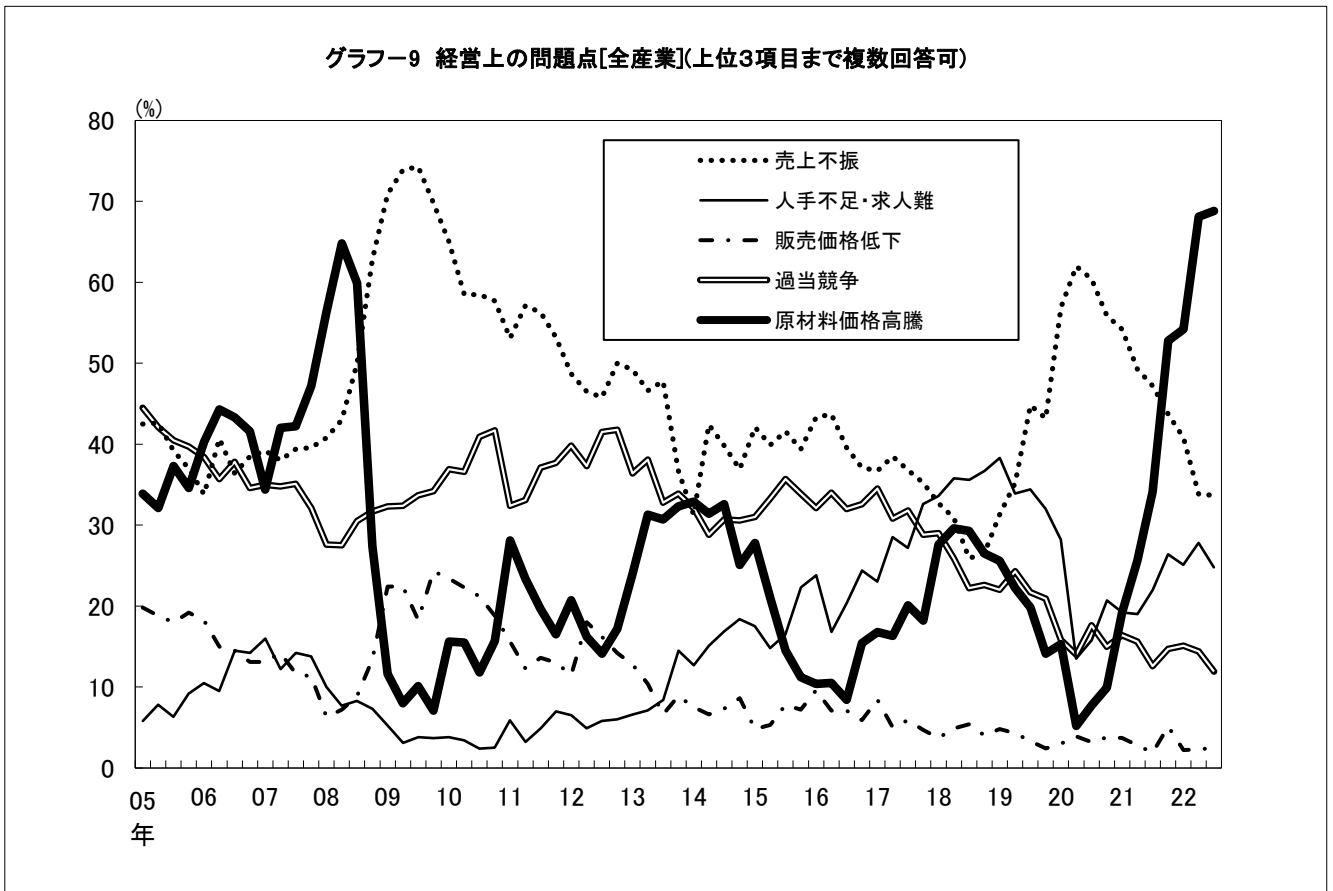
（注）BSIが大きいと人手不足であることを表す

	実績					見通し	
	21年	22年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	11.9	17.5	18.8	15.8	△ 3.0	17.5	1.7
石油・化学	18.8	15.0	16.7	20.0	3.3	20.0	0.0
プラスチック	14.3	25.0	0.0	33.4	33.4	41.7	8.3
窯業・土石	12.5	18.8	5.0	25.0	20.0	25.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	27.3	25.0	30.0	30.0	0.0	25.0	△ 5.0
金属製品	11.6	8.4	7.2	10.8	3.6	7.2	△ 3.6
一般・精密機械	11.1	25.0	16.7	11.1	△ 5.6	11.1	0.0
電気機械	0.0	0.0	7.2	8.3	1.1	16.7	8.4
輸送用機械	16.7	14.3	5.6	10.0	4.4	5.0	△ 5.0
その他製造	11.1	15.0	△ 4.6	0.0	4.6	4.6	4.6
建設	33.3	40.0	30.8	32.2	1.4	35.7	3.5
運輸・倉庫	25.0	21.5	31.8	30.0	△ 1.8	35.0	5.0
卸売	11.6	13.7	16.7	16.7	0.0	20.9	4.2
小売	13.4	14.3	20.6	26.5	5.9	26.5	0.0
ホテル・旅館	20.0	5.6	16.7	16.7	0.0	22.2	5.5
サービス	21.7	22.0	24.3	24.3	0.0	24.3	0.0



10. 経営上の問題点（グラフー9）

経営上の問題点は、「原材料価格高騰」を挙げる先の増加が続き、同項目として過去最高を更新した。



（鈴木 さより）

○BSIとは

- ・BSIとは Business Survey Index（業況判断指数）の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・BSIは次の式で求める。
- ・A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A + B + C = 100$ とした時、 $BSI = A + (1/2)B - 50 = (1/2)(A - C)$
- ・この結果、BSIがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2022年7～9月期の全産業の業況判断を例にとると、BSIは0.5であるが、これは「好転」企業の割合23.3%、「悪化」企業の割合22.3%であることから $BSI = (23.3 - 22.3) / 2 = 0.5$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、BSIが大きいと在庫過大・人手不足、小さいと在庫不足・雇用過剰であることを表す。

業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位：社)

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	202	187	15	77	125
製造業	103	93	10	19	84
食料品	20	16	4	9	11
石油・化学	5	3	2	2	3
プラスチック	7	7	0	1	6
窯業・土石	11	11	0	1	10
鉄鋼・非鉄金属	10	10	0	0	10
金属製品	14	11	3	2	12
一般・精密機械	9	9	0	2	7
電気機械	6	6	0	0	6
輸送用機械	10	10	0	2	8
その他製造	11	10	1	0	11
非製造業	99	94	5	58	41
建設	14	13	1	4	10
運輸・倉庫	10	10	0	2	8
卸売	13	11	2	8	5
小売	17	17	0	13	4
ホテル・旅館	9	8	1	5	4
サービス	36	35	1	26	10

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施期間… 配付：2022年 9月 1日
回収：2022年 10月13日
4. 回答状況… 調査対象企業 555社
有効回答数 202社
有効回答率 36.4%
5. 項目および対象期間
 - ① 2022年7～9月期の業況実績
 - * 前年同期比
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - * 前四半期比
業況判断、販売価格、仕入価格
 - ② 2022年10～12月期の見通し
 - * 前年同期比
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - * 前四半期比
業況判断、販売価格、仕入価格
 - ③ 設備投資
 - 2021年度実績額
 - 2022年度期初計画額
 - 2022年度9月末時点修正計画額